

## 第374空輸航空団 新副司令官就任 *374th AW welcomes new deputy commander*

July 10, 2023

By Staff Sgt. Ryan Lackey  
374th Airlift Wing Public Affairs

前任のジュリー・ガウリン大佐に代わり第374空輸航空団副司令官に就任したブレット・コクラン大佐が、6月26日から29日までの間、チーム横田の部隊を視察するイマージョン・ツアーを行った。

コクラン大佐が横田に赴任するのは、今回で2度目。コクラン大佐は、2009年から2012年まで、横田基地でC-130Hの教官操縦士および第374空輸航空団指揮統制部部長を務め、2011年の東日本大震災と大津波で東日本が壊滅的な被害を受けた際の対応では重要な役割を果たした。

コクラン大佐は、新副司令官として、太平洋地域における唯一の空輸航空団の司令官を、管理、訓練および指揮統制面において補佐していく。

コクラン大佐は、「新たにこの役職で横田に戻って来れたことを嬉しく思う」「副司令官として、任務を達成したり人々に影響をもたらす上で課題に直面している部隊や空兵を支援することが私の主な使命だ。最善を尽くし、この素晴らしいチームを更にその先へ導いていく」と抱負を語った。

横田基地の各部隊の代表は、第374空輸航空団の使命であるインド太平洋地域での迅速な空輸、パートナー部隊および同盟国との関係強化、基地内外のコミュニティーへの支援を遂行する中で、部隊が果たす役割についてコクラン大佐に説明した。

イマージョン・ツアーは、着任した幹部やリーダーたちが基地の資産や部隊を把握する重要な機会である。更にチームメンバーとの親睦を深め、部隊の運用テンポを把握し、使命を成功させる上での潜在的な課題を取り上げる機会にもなる。

